

今月の推薦句

山田真砂年

弾き終へて少年の笑み雛祭
髪切つて大きな影の初つばめ
人柱めくや落花の渦にゐて
春雷や客の残せしカステイラ
春の雷貼り紙剥がしゆくやうに
紫木蓮あとは剥がれてゆくばかり
駐車場の増えゆく街や花の屑
背の山に鳥つどひたる寝釈迦かな
落椿つばきのほかは真昼かな
剪定の梯子に括りウォーカマン
春水や長持唄を先頭に
てのひらに世界のニュース黄砂降る
八重桜少し遅れて笑ふ人
詰襟にまだ首ほそし入学す
陽炎の中を飛び出すアドバルーン
月影てふ緑帶びたる白き梅
行く春の人影に開く自動ドア
古稀の師の傘寿の弟子や初桜
集合の笛やブランコ揺れてゐる
オムレツのふつくら焼けて初音かな
春嵐猫鞠のごと過りたり
よく喋る男に桜薬降りぬ
銃持たず來し手には杖昭和の日
時の日や嬉しい時も涙出る
鎮静剤切れて薊のごとき我
草叢にタンポポ一花投票日
雉鳴けり真昼の谷を貫きて
春ぬくし億劫な足の爪切る
軽トラにひらひら搖れる波蘿草
てきぱきと新リーダーや山椒の芽
海開き禰宜の袂は風孕む

岩本尚子

今村博子

大坪正美

小見戸 実

沼田布美

中村かりん

飛田小馬々

檜田良枝

伊藤 翠

植松深雪

牧園 賀

池田美和

浜田優子

上田信隆

久保千恵子

高田 峰

滝代文平

今井恵子

永井三枝

池田角之助

高原貞夫

今井 基

大和田美和子

林 恵美子

相馬ゆう子

堀 潤子

くぼ六茶

石関二三子